

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
<p>テーマ・事業名</p>	<p>西区自治協議会広報紙発行 【事業費予算 1,647千円】</p>
<p>事業目的・概要</p>	<p>西区自治協議会の活動内容を区民に周知するとともに、様々な意見等を寄せてもらうコミュニケーションツールとして、独自の西区自治協議会広報紙「西区を豊かに」を発行する。</p>
<p>事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)</p>	<p>発行回数: 年4回(定期的に発行) 配布対象: 西区全世帯(自治会経由で配布) 約64,000世帯 A4判4ページ フルカラー</p> <p>5月下旬に委託業者を選定 7月に今年度1回目の発行(編集会議を5月から3回、校正2回実施) 10月に2回目の発行(編集会議を8月から3回、校正2回実施) 1月に3回目の発行(編集会議を10月から3回、校正3回実施) クロスワードパズル応募384件 3月に4回目を発行(編集会議を1月から3回、校正3回実施)</p>
<p>事業の評価</p> <p><small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small></p>	<p>○ 前期からの継続課題の一つである「自治協活動を知らせる事業」の具体化として、広報紙発行が具体化された。</p> <p>○ 広報紙の役割としての「自治協活動のお知らせ」については、特集企画として「『孤独死ゼロ作戦』講演会の骨子」、「市への除雪対策要望と進展状況」、「防災アンケート結果に基づく課題の提起」等の企画で、また「自治協の主要構成団体であるコミ協の活動紹介」については、連載企画「うちのコミ協」等の企画で、読者(区民)に伝えることができたと考える。</p> <p>○ 広報紙のもう一つの役割である「地域や個人の顔が見える紙面づくり」「双方向の紙面づくり」については、連載企画「知ったクなく街のタネ」「とっておきの私の一枚」「うちのコミ協特別版」等で、読者(区民)参加の紙面づくりを実行してきた努力も評価できると考える。</p> <p>○ 第4号(2013年新年号)での「お年玉付きクロスワードパズル」募集に384人が応募するとともに、一言感想により「自治協活動や広報紙の認知度・理解度」が深まっていることが実感でき、まだ始まったばかりであるものの、この事業の公益性・実効性・効率性が、区民からの「声」によってある程度実証されたのではと考える。</p> <p>○ 広報紙の役割をさらに深めていくためには、「読んでもらえる紙面づくり」への努力、「西区役所だより」との差別化等の改善が求められる。</p> <p>○ 広報紙の継続的発行のためには、編集体制の有効な改善が求められる。</p>
<p>備考</p>	